

Solaris cachefs デーモンのヒープ オーバーフロー

severity	アドバイザリーID : cisco-sa-20020724-solaris-cachefs	CVE-2003-1063
	初公開日 : 2002-07-24 16:00	
	バージョン 1.1 : Final	CVE-2002-0085
	回避策 : Yes	
	Cisco バグ ID :	CVE-2002-0084
		CVE-2002-0033

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

このアドバイザリーは Solaris オペレーティングシステムでインストールされている影響を与え、Cisco製品またはアプリケーションの問題による Solaris オペレーティングシステム内の共有サービスの脆弱性に、基づいているアプリケーションおよびシスコ製品に脆弱性を記述します。Solaris OS の下で任意のコードを実行することを攻撃者が可能にする「cachefs」プログラムの脆弱性は検出されました。この脆弱性は CERT アドバイザリー CA-2002-11 で公表されました。回避策が適用しなかったら、Solaris OS でインストールされているアプリケーションおよびすべてのシスコ製品は根本的なオペレーティングシステムの脆弱性に脆弱考慮されます。この脆弱性は <http://sunsolve.sun.com/search/document.do?assetkey=1-26-44309-1> の Sun (sm) アラート通知の詳細に説明があります。

その他のCisco製品は脆弱ではないです。

Sun はパッチで動作しています。パッチがリリースされるまですべての影響を受けた顧客は Workaround セクションに説明がある回避策を適用するように勧告されます。

このアドバイザリーは <http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20020724-solaris-cachefs> で利用できます。

該当製品

修正済みソフトウェア

次の Solaris リリースに基づいているすべての製品は影響を受けています:

- Solaris 2.5.1
- Solaris 2.6
- Solaris 7
- Solaris 8

以下の製品は影響を受けています:

- **Media Gateway Controller (MGC) および関連製品**

Solaris 2.5.1 で動作する製品は CSCOh013.pkg リリース 1.0(9) またはそれ以降がインストールされていなかったら脆弱です。この Solaris のバージョンに基づいている製品は Signaling Controller 2200 (SC2200) です。

Solaris 2.6 で動作する製品は CSCOh013.pkg リリース 1.0(9) またはそれ以降がインストールされていなかったら脆弱です。Solaris 8 で動作する製品は CSCOh013.pkg リリース 2.0(2) またはそれ以降がインストールされていなかったら脆弱です。これらの Solaris のバージョンに基づいている製品は次のとおりです:

SC2200

Cisco 仮想 スイッチ コントローラ (VSC3000)

Cisco PGW2200 Public Switched Telephone Network (PSTN) ゲートウェイ

Cisco Billing および Management サーバ (BAMS)

Cisco Voice Services Provisioning Tool (VSPT)

- **Cisco Element Management Framework (CEMF) および関連製品**

CEMF のすべてのリリースは脆弱です。関連製品は次のとおりです:

Cisco 12000 Manager

Cisco DSL Manager

Cisco 7200 および 7400 シリーズ ルータのための Element Manager Software

用の及び Cisco 7600 シリーズ ルータ Element Manager Software Catalyst 6500 シリーズ

ユニバーサルゲートウェイマネージャ

Cisco Cable Manager

Cisco Media Gateway Manager

Cisco MGC (Media Gateway Controller) Node Manager

- **Cisco IP Manager**

すべてのリリース。

- **Cisco Secure ACS for UNIX**

すべてのリリース。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

以下の製品は影響を受けていません:

- BTS10200
- Cisco IDS

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

改訂履歴

リビジョン 1.1	2002-July-25	詳細 セクションへのアップデート
リビジョン 1.0	2002-July-24	初版リリース

利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。